

分類:

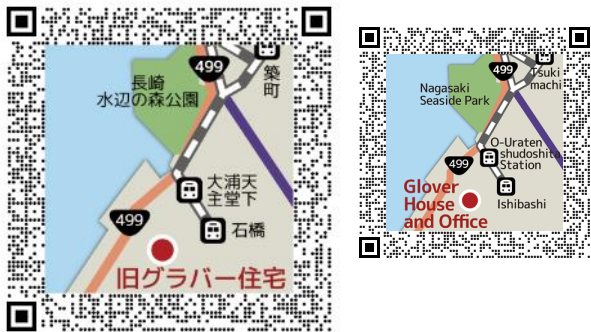
# 事業名:「明治日本の産業革命遺産」スマートフォンアプリを活用した多言語案内整備事業

一般財団法人産業遺産国民会議

## キーワード

- ・AR機能による直感的な理解を促進
- ・MapQRを活用した多言語解説の実現

## 導入事例



- ・MapQRから多言語での案内に誘導(例: 旧グラバー住宅)



- ・アクセス不可な資産において、3DモデルをAR機能で表示し、直感的な理解を促進(例: 150トンハンマーヘッド型起重機)

## 特徴

### ガイドマップにおけるMapQR搭載

- ・地図を内部に表示したMapQRを読み取り、多言語での資産紹介ページを表示
- ・MapQRに資産の位置情報を搭載しており、ナビアプリを通じた資産へのアクセスを補助。

### 3DモデルのAR表示

- ・普段入ることの出来ない資産の理解のため、ガイドマップや案内板をかざすことで、立体モデルを表示する。

## アピールポイント

### スマートフォン向けアプリとガイドマップの連携強化

AR機能やMapQRを使用するため、ガイドマップや案内板のユーザーがスマートフォン向けアプリをDLすることで、両者の連携強化が可能に。

### 直感的理解の促進

ARによる立体表示により、資産の構造の直感的理解を促すことが可能に。

### 標準開発価格/標準作業量等

AR立体モデル搭載:  
1点約50～150万円前後  
(別途組み込み作業・動作確認作業:  
30～100万円程度)

## 連絡先

- ・住所: 東京都新宿区四谷三栄町11-16インターナショナルプレイス5階
- ・電話: 03-3357-6210
- ・会社HP: <https://sangyoisankokuminkaigi.jimdo.com/>  
<http://www.japansmeijiindustrialrevolution.com/>